



向剛信
学健頼

学校だより

戸山

令和8年 5月 7日

No. 3

校長 梶原 秀雄

【学校教育目標】 「互いの成長を認め合いながら、自ら道を拓く生徒の育成」

校内遠足で1年生と交流しました。

4月30日（木）、歓迎遠足を行いました。前日からの雨で伏木公園までの道のりが危険なため、残念ながら校内遠足となりました。

生徒会主催のレクリエーションは大いに盛り上がりました。大縄大会やO×クイズ、しっぽとり、バレーボール大会など、1年生との交流を深めることができました。



数学の担当教諭が変わります。

5月13日（水）から、数学を担当する川端教諭が育休に入ります。代替として、古澤克也講師が数学を担当します。古澤講師は、数学教諭として日田市や中津市で活躍し、教頭職も務められました。数学の授業がますます楽しく、充実していくことを期待しています。

身体測定を行いました。

4月14日（火）、身体測定を行いました。

子どもたちの自立した行動により、身長、体重、視力、聴力、短時間で全校生徒の測定が完了しました。



地域とともに挨拶を大切にする学校づくりに取り組んでいます。

戸山中学校では継続してあいさつであふれる学校づくりを目指しています。朝、校門での生徒会執行部、生活委員会、分団（赤・青・黄の3団）あいさつコンクール、あいさつの達人コンクールなど……。合言葉は、「いつでも、どこでも、だれにでも、遠くからでも大きな声で！」

あいさつの輪を広げていって、地域の方にも気持ちの良い挨拶ができる戸山中学校生徒であってほしいと願っています。





